

COLUMN コラム

オレンジリボン・キャンペーン

オレンジリボンには、子ども虐待の現状を広く国民に知らせ、虐待を受けた子どもたちが幸福になれるように、という気持ちが込められています。

この児童虐待防止のシンボルである「オレ

ンジリボン」を通じて、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、民間団体、地方公共団体、国が連携し、一体となったキャンペーンを展開することにより、社会全体として子ども虐待を防止する機運を高めることとしています。

第2-4-9図 オレンジリボンについて

オレンジリボン憲章

私たちは、子どものいのちと心を守ります
私たちは、家族の子育てを支援します
私たちは、里親と施設の子育てを支援します
私たちは、地域の連帯を拡げます



オレンジリボン・キャンペーンを通じて訴えかけたいこと

まずは身近な自分の子育てを振り返ってみてほしい
もし、子育てに悩んでいる人がいたら、ひとりで抱え込まずに相談してほしい
もし、虐待で苦しんでいる子どもたちがいたら、がまんしないで打ち明けてほしい
自分の周囲で虐待が疑われる事実を知ったときは、躊躇なく通報してほしい
虐待を受けた子どもたちの自立に向けた支援の輪に加わってほしい
(寄付でも、ボランティアでも)
もし、可能なら、虐待を受けた子どもたちのための親代わり(里親)になってみてほしい